

【 試 合 方 法 】

- 1 全種目予選リーグ＋トーナメントで行う。(但し、予選リーグは3ゲームズマッチで行う。)
- 2 チームはクラブ単位とし、監督(引率者)1名、コーチ1名、選手3～4名、帯同審判1名で編成する。
ただし、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。
(帯同審判員は、選手または保護者とする。審判員の資格はなくても可とする)
- 3 4シングルス・1ダブルス(3番ダブルス)の3点先取で勝敗を決める。
- 4 ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で次のオーダー順序によって試合を行う。
(3名の場合) 1 2 3 4 5 (4名の場合) 1 2 3 4 5
ABCのチーム A B BC A C ABCのチーム A B CD A C
XYZのチーム X Y XZ Y Z XYZのチーム X Y WZ Y Z
- 5 団体戦・個人戦とも予選リーグを行い、その1位、2位による決勝トーナメントを実施する。
団体戦の3位チームは、サブアリーナにて交流試合を行う。(但し、17時終了とする。)

【 進 行 に つ い て 】

第1日 団体戦

- 1 予選リーグ・決勝トーナメント共に『ABC』・『XYZ』の選択を各コートで試合前にトスで決め対戦用紙にオーダーを貼り付けてください。その後、コート主任の指示に従って試合を始めてください。審判は各チームからの相互審判で行います。準決勝からは、審判員が行います。
- 2 全試合複数コートで行いますので試合開始前の整列は、奇数コートで行います。
- 3 ベンチは、番号の若いチームが本部に向かって左側になります。
- 4 いすは、各チーム5つになります。
- 5 帯同審判員は、審判業務のみを行い、応援やアドバイスはできません。
- 6 各試合にコート主任が付きますので、その指示に従って試合を進めてください。

第2日 個人戦

- 1 予選リーグは、4人リーグで行います。(3人の場合もあります。)
審判は、試合のない同じリーグの選手が行います。
- 2 始めに試合を行うブロックの選手は、練習終了後、直ちに各試合コートに集合して下さい。
2回目に入る選手は、観客席に上がってください。1回目の試合後放送を入れるので、フロア付近で待機し、進行にご協力ください。
- 3 試合の記録は、担当のコート主任にチェックを受けてから本部進行席に届けてください。
- 4 ブロックのすべての試合が終了後、コート主任のもとにリーグの順位を確認します。
その際、2勝1敗が3人または1勝2敗が3人になった場合は、審判長が順位を決定します。
- 5 決勝トーナメント1回戦の審判は、同じコートで次に対戦する2名で審判を行います。
その後は、敗者審判になります。
試合終了後は、担当のコート主任のチェックを受けて勝者は記録を本部進行席に届けてください。
敗者は、コートに残り審判をお願いします。
- 6 バンビの試合は、すべてサブアリーナで行います。
進行及び審判は、茨城県卓球連盟審判部が行います。
始めに試合を行うブロックの選手は、練習終了後、直ちに各試合コートに集合して下さい。
2回目に入る選手は、観客席に上がるか、フロア内の待機場所付近で待機して、進行にご協力ください。